

ハイブリッドな営業態勢の進化に向け、 「山梨中銀まるっとサポートデスク」がスタートします！

株式会社山梨中央銀行(頭取 古屋 賀章)は6月24日(水)、マーケティング戦略に基づくハイブリッドな営業態勢の進化に向け、「山梨中銀ダイレクトマーケティングセンター」の名称を「山梨中銀まるっとサポートデスク」(以下「サポートデスク」といいます)に変更し、さらなるサービスの充実を目指します。

1. 背景・目的

当行は、サービスをすべてのお客さまに提供し、あらゆるチャネルからサポートできるよう、態勢のさらなる充実を進めてきました。

中でも、多くのお客さまとの接点となる非対面チャネルについては、新たなサービスの導入による進化を遂げていることから、「まずはここに電話！ お客さまと当行の最初のアクセスポイントとしていただきたい」、「幅広いニーズにお応えでき、頼られる存在になりたい」という思いを含め、非対面拠点の名称を「山梨中銀ダイレクトマーケティングセンター」から「山梨中銀まるっとサポートデスク」に変更し、さらなるサービスの充実を目指します。

2. サポートデスクの概要

サポートデスクでは、営業店におかけいただく電話の集約(集中化)を進めており、6月中には県内サテライト店※全店の集中化が完了します。専門のスタッフが、非対面でご相談を完結させる態勢を目指すとともに、ご来店の前にお電話をいただくことで、書類のご案内やお取引店との調整など、お客さまがスムーズにお手続きできるようサポートを充実します。

昨年秋には、個人のお客さまに対する専門スタッフ(リモートマネーアドバイザー)が、これまでの資産のご相談に加え、オンラインでの公共債・投資信託のお申込みを受け付けることが可能となりました。また、6月からは、事業を営むお客さまに対する専門スタッフ(リモートビジネスアドバイザー)によるコンサルティングサービスの提供を開始しています。

さらに、インターネット富士山支店では商品を拡充するなど、全国のお客さまへ預金をはじめとした各種サービスを提供する態勢を整えています。

※ 入出金、内国為替、各種収納、個人資産相談などの業務に特化した店舗。

名 称	山梨中銀まるっとサポートデスク (旧:山梨中銀ダイレクトマーケティングセンター)
名称変更日	2026年6月24日(水)
お電話番号	お電話番号に変更はありません。 ・フリーダイヤル:0120-201862 ・フリーダイヤルをご利用いただけない場合:050-3189-4060

3. 今後の取組み

サポートデスクをはじめとする非対面チャネルにおいては、デジタルツールを活用して「広く」お客さまと接点を持ち、営業店などの対面チャネルにおいては、お客さまのニーズに「深く」お応えしていきます。

当行は、今後もハイブリッドな営業態勢により最適なサービスの提供に努めていきます。

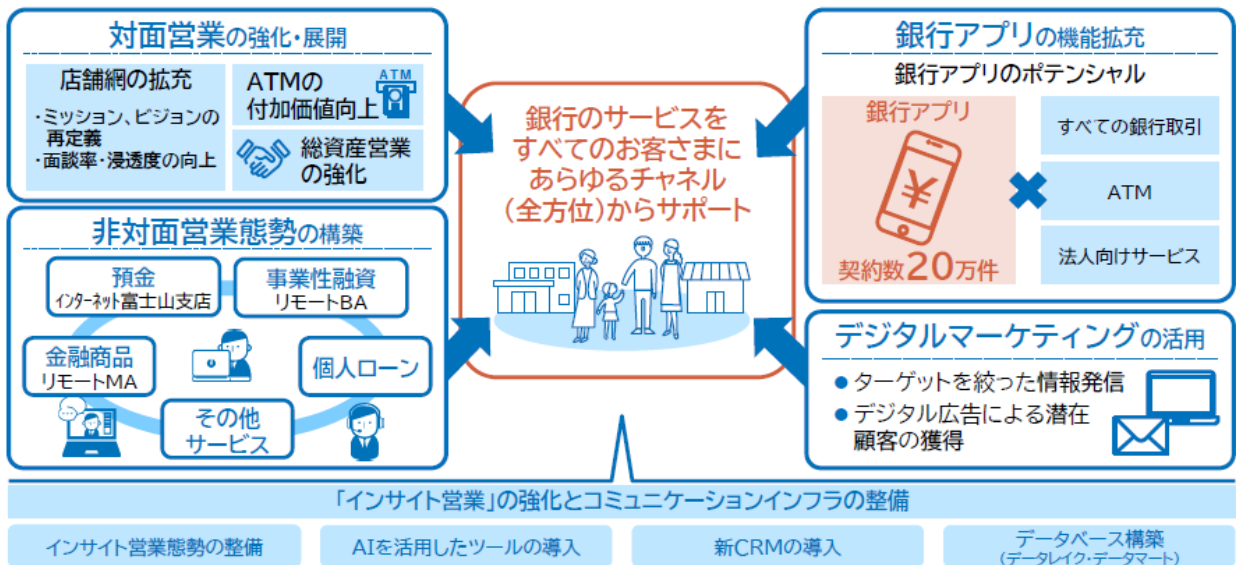
<ご参考> (2026年5月27日開催 インフォメーション・ミーティング資料抜粋)

シン・マーケティング戦略の強化

③チャネル戦略の強化



- チャネル融合によるハイブリッド営業態勢構築とインサイト営業の強化
- お客さまニーズに基づく各種チャネルの充実強化とチャネルの特性を活かした営業強化



以上



手続きに用意する
ものを教えて

銀行の用事を
スムーズに済ませたい

資産運用の相談と
窓口での手続きを
簡単にして

口座開設は
何が必要？

事業の相談を
まず聞いてほしい

電話ひとつで
スムーズなお取引を!!

山梨中銀

まるっと
サポートデスク

お客様の声
にお応えします

- ✓ 手続きに必要な書類等のご案内と、手続き店への連携を行います
- ✓ 資産運用のマネーアドバイザーによる相談を承ります
- ✓ 事業に関するビジネスアドバイザーによる相談を承ります



来店前にお気軽にご連絡ください

FREE 0120-201862

平日 9:00~17:00

「ダイレクトマーケティングセンター」の名称を「山梨中銀まるっとサポートデスク」に改め、
もっとお客様に寄り添います